

模擬授業テーマ一覧（必ず、別紙実施案内を読んでください。）

（１）特別支援学校「幼稚部・小学部共通」・「小学部」・「中学部」・「高等部」

特別支援学校 幼稚部・小学部共 通、小学部	≪ 特別支援学校 幼稚部教育要領 小学部・中学部学習指導要領 高等部学習指導要領 P53 [生活] 2 内容 ≫ ○ 2段階 (6) 教師の援助を受けながら簡単な手伝いや仕事をする。
特別支援学校 中学部	≪ 特別支援学校 幼稚部教育要領 小学部・中学部学習指導要領 高等部学習指導要領 P61 [職業・家庭] 2 内容 ≫ (4) 自分の役割を理解し、他の者と協力して作業や実習をする。
特別支援学校・ 高等部	≪ 特別支援学校 幼稚部教育要領 小学部・中学部学習指導要領 高等部学習指導要領 P192 [職業] 2 内容 ≫ ○ 2段階 (1) 働くことの意義について理解を深め、積極的に作業や実習に取り組み、職場に必要な態度を身に付ける。

（２）各教科等・・・上記（１）以外の受験者

【小学校・小中いきいき連携】

校種・教科 (科目)等	模 擬 授 業 の 内 容
小学校 小中いきいき連携	≪ 小学校学習指導要領 P25 国語 [第5学年及び第6学年] 2内容 ≫ B 書くこと (1) 書くことの能力を育てるため、次の事項について指導する。 ア 考えたことなどから書くことを決め、目的や意図に応じて、書く事柄を収集し、全体を見通して事柄を整理すること。
※ 国語・社会・算 数・理科 から一つ選 択して模擬授業を行 うこと。	≪ 小学校学習指導要領 P36～37 社会 [第5学年] 2内容 ≫ (1) 我が国の国土の自然などの様子について、次のことを地図や地球儀、資料などを活用して調べ、国土の環境が人々の生活や産業と密接な関連をもっていることを考えるようにする。 エ 国土の保全などのための森林資源の働き及び自然災害の防止
	≪ 小学校学習指導要領 P47 算数 [第2学年] 2内容 ≫ D 数量関係 (3)身の回りにある数量を分類整理し、簡単な表やグラフを用いて表したり読み取ったりすることができるようにする。
	≪ 小学校学習指導要領 P62 理科 [第3学年] 2内容 ≫ A 物質・エネルギー (5) 電気の通り道 乾電池に豆電球などをつなぎ、電気を通すつなぎ方や電気を通す物を調べ、電気の回路についての考えをもつことができるようにする。 ア 電気を通すつなぎ方と通さないつなぎ方があること。

【中学校】

校種・教科 (科目)等	模 擬 授 業 の 内 容
中学校・国語	≪ 中学校学習指導要領 P24～25 国語 [第2学年] 2内容 ≫ C 読むこと (1) 読むことの能力を育成するため、次の事項について指導する。 ウ 文章の構成や展開、表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えをまとめること。 (2) (1)に示す事項については、例えば、次のような言語活動を通して指導するものとする。 イ 説明や評論などの文章を読み、内容や表現の仕方について自分の考えを述べること。

校種・教科 (科目)等	模 擬 授 業 の 内 容
中学校・社会 ※ 地理的分野・歴史的分野・公民的分野から一つ選択して模擬授業を行うこと。	<p>《 中学校学習指導要領 P32 社会 [地理的分野] 2内容 》</p> <p>(2) 日本の様々な地域 イ 世界と比べた日本の地域的特色 (7) 資源・エネルギーと産業 世界的視野から日本の資源・エネルギーの消費の現状を理解させるとともに、国内の産業の動向、環境やエネルギーに関する課題を取り上げ、日本の資源・エネルギーと産業に関する特色を大観させる。</p> <p>《 中学校学習指導要領 P36 社会 [歴史的分野] 2内容 》</p> <p>(1) 歴史のとらえ方 ア 我が国の歴史上の人物や出来事などについて調べたり考えたりするなどの活動を通して、時代の区分やその移り変わりに気付かせ、歴史を学ぶ意欲を高めるとともに、年代の表し方や時代区分についての基本的な内容を理解させる。</p> <p>《 中学校学習指導要領 P43 社会 [公民的分野] 2内容 》</p> <p>(3) 私たちと政治 ア 人間の尊重と日本国憲法の基本的原則 人間の尊重についての考え方を、基本的人権を中心に深めさせ、法の意義を理解させるとともに、民主的な社会生活を営むためには、法に基づく政治が大切であることを理解させ、我が国の政治が日本国憲法に基づいて行われていることの意義について考えさせる。また、日本国憲法が基本的人権の尊重、国民主権及び平和主義を基本的原則としていることについての理解を深め、日本国及び日本国民統合の象徴としての天皇の地位と天皇の国事に関する行為について理解させる。</p>
中学校・数学	<p>《 中学校学習指導要領 P51 数学 [第2学年] 2内容 》</p> <p>C 関数 (1) 具体的な事象の中から二つの数量を取り出し、それらの変化や対応を調べることを通して、一次関数について理解するとともに、関数関係を見だし表現し考察する能力を養う。 ア 事象の中には一次関数としてとらえられるものがあることを知ること。</p>
中学校・理科 ※ 四つの領域の中から一つ選択して模擬授業を行うこと。	<p>《 中学校学習指導要領 P58 理科 [第1分野] 2内容 》</p> <p>(1) 身近な物理現象 イ 力と圧力 (7) 力の働き 物体に力を働かせる実験を行い、物体に力が働くとその物体が変形したり動き始めたり、運動の様子が変わったりすることを見いだすとともに、力は大きさと向きによって表されることを知ること。</p> <p>《 中学校学習指導要領 P60～61 理科 [第1分野] 2内容 》</p> <p>(4) 化学変化と原子・分子 ウ 化学変化と物質の質量 (4) 質量変化の規則性 化学変化に関係する物質の質量を測定する実験を行い、反応する物質の質量の間には一定の関係があることを見いだすこと。</p> <p>《 中学校学習指導要領 P66 理科 [第2分野] 2内容 》</p> <p>(2) 大地の成り立ちと変化 ア 火山と地震 (7) 火山活動と火成岩 火山の形、活動の様子及びその噴出物を調べ、それらを地下のマグマの性質と関連付けてとらえるとともに、火山岩と深成岩の観察を行い、それらの組織の違いを成因と関連付けてとらえること。</p> <p>《 中学校学習指導要領 P68 理科 [第2分野] 2内容 》</p> <p>(5) 生命の連続性 ア 生物の成長と殖え方 (4) 生物の殖え方 身近な生物の殖え方を観察し、有性生殖と無性生殖の特徴を見いだすとともに、生物が殖えていくときに親の形質が子に伝わることを見いだすこと。</p>
中学校・音楽	<p>《 中学校学習指導要領 P75 音楽 [第1学年] 2内容 》</p> <p>B 鑑賞 (1) 鑑賞の活動を通して、次の事項を指導する。 ウ 我が国や郷土の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴から音楽の多様性を感じ取り、鑑賞すること。 〔共通事項〕 (1) 「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を指導する。 ア 音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、構成などの音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ受すること。</p>

校種・教科 (科目)等	模 擬 授 業 の 内 容
中学校・美術	<p>《 中学校学習指導要領 P80～81 美術 [第1学年] 2内容 》</p> <p>A 表現</p> <p>(1) 感じ取ったことや考えたことなどを基に、絵や彫刻などに表現する活動を通して、発想や構想に関する次の事項を指導する。</p> <p>イ 主題などを基に、全体と部分との関係などを考えて創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練ること。</p> <p>[共通事項]</p> <p>(1) 「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を指導する。</p> <p>イ 形や色彩の特徴などを基に、対象のイメージをとらえること。</p>
中学校・保健体育	<p>《 中学校学習指導要領 P95 保健体育 [保健分野] 2内容 》</p> <p>(4) 健康な生活と疾病の予防について理解を深めることができるようにする。</p> <p>イ 健康の保持増進には、年齢、生活環境等に応じた食事、運動、休養及び睡眠の調和のとれた生活を続ける必要があること。また、食事の量や質の偏り、運動不足、休養や睡眠の不足などの生活習慣の乱れは、生活習慣病などの要因となること。</p>
中学校・技術	<p>《 中学校学習指導要領 P98 技術・家庭 [技術分野] 2内容 》</p> <p>A 材料と加工に関する技術</p> <p>(1) 生活や産業の中で利用されている技術について、次の事項を指導する。</p> <p>ア 技術が生活の向上や産業の継承と発展に果たしている役割について考えること。</p>
中学校・家庭	<p>《 中学校学習指導要領 P102 技術・家庭 [家庭分野] 2内容 》</p> <p>D 身近な消費生活と環境</p> <p>(2) 家庭生活と環境について、次の事項を指導する。</p> <p>ア 自分や家族の消費生活が環境に与える影響について考え、環境に配慮した消費生活について工夫し、実践できること。</p>
中学校・英語	<p>《 中学校学習指導要領 P105～106 外国語 英語 2内容 》</p> <p>(1) 言語活動</p> <p>イ 話すこと</p> <p>(4) 自分の考えや気持ち、事実などを聞き手に正しく伝えること。</p>

【高等学校】

校種・教科 (科目)等	模 擬 授 業 の 内 容
高校・国語	<p>《 高等学校学習指導要領 P25～26 第1 国語総合 2内容 》</p> <p>B 書くこと</p> <p>(1) 次の事項について指導する。</p> <p>ウ 対象を的確に説明したり描写したりするなど、適切な表現の仕方を考えて書くこと。</p> <p>(2) (1)に示す事項については、例えば、次のような言語活動を通して指導するものとする。</p> <p>イ 出典を明示して文章や図表などを引用し、説明や意見などを書くこと。</p>
高校・ 地理歴史 (日本史)	<p>《 高等学校学習指導要領 P40～41 第4 日本史B 2内容 》</p> <p>(3) 近世の日本と世界</p> <p>ウ 産業経済の発展と幕藩体制の変容</p> <p>幕藩体制下の農業など諸産業や交通・技術の発展、町人文化の形成、欧米諸国のアジアへの進出、学問・思想の動きに着目して、近世の都市や農山漁村における生活や文化の特色とその成立の背景、幕藩体制の変容と近代化の基盤の形成について考察させる。</p>
高校・ 地理歴史 (世界史)	<p>《 高等学校学習指導要領 P35 第2 世界史B 2内容 》</p> <p>(2) 諸地域世界の形成</p> <p>イ 南アジア世界・東南アジア世界</p> <p>南アジアと東南アジアの地理的特質、インダス文明、アーリア人の進入以後の南アジアの文化、社会、国家の発展、東南アジアの国家形成に触れ、南アジア世界と東南アジア世界の形成過程を把握させる。</p>
高校・ 地理歴史 (地理)	<p>《 高等学校学習指導要領 P45 第6 地理B 2内容 》</p> <p>(2) 現代世界の系統地理的考察</p> <p>エ 生活文化、民族・宗教</p> <p>世界の生活文化、民族・宗教に関する諸事象を取り上げ、それらの分布や民族と国家の関係などについて考察させるとともに、現代世界の民族、領土問題を大観させる。</p>
高校・公民 (政治経済)	<p>《 高等学校学習指導要領 P51 第3 政治・経済 2内容 》</p> <p>(3) 現代社会の諸課題</p> <p>ア 現代日本の政治や経済の諸課題</p> <p>少子高齢社会と社会保障、地域社会の変貌と住民生活、雇用と労働を巡る問題、産業構造の変化と中小企業、農業と食料問題などについて、政治と経済とを関連させて探究させる。</p>

校種・教科 (科目)等	模擬授業の内容
高校・数学	≪ 高等学校学習指導要領 P53 第1 数学Ⅰ 2内容 ≫ (2) 図形と計量 ア 三角比 (7) 鋭角の三角比 鋭角の三角比の意味と相互関係について理解すること。
高校・理科 (物理)	≪ 高等学校学習指導要領 P67 第2〔物理基礎〕 2内容 ≫ (2) 様々な物理現象とエネルギーの利用 イ 波 (7) 波の性質 波の性質について、直線状に伝わる場合を中心に理解すること。
高校・理科 (化学)	≪ 高等学校学習指導要領 P73 第4〔化学基礎〕 2内容 ≫ (3) 物質の変化 イ 化学反応 (4) 酸化と還元 酸化と還元が電子の授受によることを理解すること。また、酸化還元反応と日常生活や社会とのかかわりについて理解すること。
高校・理科 (生物)	≪ 高等学校学習指導要領 P78 第6〔生物基礎〕 2内容 ≫ (3) 生物の多様性と生態系 ア 植生の多様性と分布 (7) 植生の遷移 陸上には様々な植生がみられ、植生は長期的に移り変わっていくことを理解すること。
高校・理科 (地学)	≪ 高等学校学習指導要領 P86 第9〔地学〕 2内容 ≫ (3) 地球の大気と海洋 イ 海洋と海水の運動 (4) 海水の運動 海水の運動や循環及び海洋と大気の相互作用について理解すること。
高校・ 保健体育	≪ 高等学校学習指導要領 P95 第2 保健 2内容 ≫ (1) 現代社会と健康 オ 応急手当 適切な応急手当は、傷害や疾病の悪化を軽減できること。応急手当には、正しい手順や方法があること。また、心肺蘇生等の応急手当は、傷害や疾病によって身体が時間の経過とともに損なわれていく場合があることから、速やかに行う必要があること。
高校・家庭	≪ 高等学校学習指導要領 P120 第2 家庭総合 2内容 ≫ (5) 生涯の生活設計 イ ライフスタイルと生活設計 自己のライフスタイルや将来の家庭生活と職業生活の在り方について考えさせるとともに、生活資源を活用して生活を設計できるようにする。
高校・農業	≪ 高等学校学習指導要領 P129 第1 農業と環境 2内容 ≫ (2) 農業生産の基礎 イ 農業生物の栽培・飼育
高校・工業 (機械)	≪ 高等学校学習指導要領 P168 第5 工業数理基礎 2内容 ≫ (2) 基礎的な数理処理 ア 力とエネルギー
高校・工業 (電気)	≪ 高等学校学習指導要領 P181 第19 電気基礎 2内容 ≫ (1) 直流回路 イ 消費電力と発生熱量
高校・工業 (工業デザイン)	≪ 高等学校学習指導要領 P221 第59 デザイン技術 2内容 ≫ (1) デザインの基礎 ウ 形態観察と表示
高校・商業	≪ 高等学校学習指導要領 P225 第1 ビジネス基礎 2内容 ≫ (4) 経済と流通の基礎 イ ビジネスの役割と発展
高校・英語	≪ 高等学校学習指導要領 P110 外国語 第2 コミュニケーション英語Ⅰ 2内容 ≫ (1) 生徒が情報や考えなどを理解したり伝えたりすることを実践するように具体的な言語の使用場面を設定して、次のような言語活動を英語で行う。 イ 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように音読する。

校種・教科 (科目)等	模擬授業の内容
高校・情報	≪ 高等学校学習指導要領 P125～126 第1 社会と情報 2 内容 ≫ (3) 情報社会の課題と情報モラル イ 情報セキュリティの確保 個人認証と暗号化などの技術的対策や情報セキュリティポリシーの策定など、情報セキュリティを高めるための様々な方法を理解させる。
高校・ 公民・福祉共通	≪ 高等学校学習指導要領 P319・320 第8節 福祉 第3 コミュニケーション技術 2 内容 ≫ (3) 介護におけるチームのコミュニケーション ア 記録による情報共有化 イ チームによる連携

養護教諭	≪ 中学校学習指導要領 P95 保健体育〔保健分野〕 2 内容 ≫ (4) 健康な生活と疾病の予防について理解を深めることができるようにする。 ア 健康は、主体と環境の相互作用の下に成り立っていること。また、疾病は、主体の要因と環境の要因がかかり合って発生すること。
栄養教諭	≪ 小学校学習指導要領 P112・113 特別活動〔学級活動〕 2 内容 ≫ [共通事項] (2) 日常生活や学習への適応及び健康安全 キ 食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成
理療	≪ 特別支援学校 幼稚部教育要領 小学部・中学部学習指導要領 高等部学習指導要領 P131 第4款 理療〔疾病の成り立ちと予防〕 2 内容 ≫ (2) 健康の保持増進と生活 ア 健康の概念

◎ 表内に示されているページは、文部科学省より発行されている学習指導要領（小学校・中学校・高等学校・特別支援学校）のページ数を表しています。WEB ページ上のもではありませんので注意してください。

◎ 模擬授業の内容に関する質問については、お答えできません。